

2024年7月25日
日本貨物鉄道株式会社

山陽線新山口駅構内貨物列車脱線事故について (7月25日17時00分現在)

2024年7月24日に発生した山陽線新山口駅構内における貨物列車の脱線事故により、同線を運行する列車を中心に運休や大幅な遅延等が発生しており、旅客列車ご利用のお客様をはじめ、関係する方々に多大なご迷惑をお掛けしていることをお詫び申し上げます。

今回脱線した機関車(EF210-341)を調査したところ、進行方向1番目の車軸(※)に折損が認められました。折損原因は調査中ですが、当社としては、安全の確保のために、下記のとおり緊急対応を講じてまいります。

尚、現在のところ復旧の見込みはたっておりません。

記

1. 脱線車両と同じ整備箇所と同様に組み立てられた車軸を搭載する車両について、車軸の検査を実施した。(対象6両、7月24日から着手し、7月25日完了)
2. 同時期に製造され当社に供給された車軸が組み込まれた新製車両について、車軸の検査を実施する。(対象3両、7月25日から着手し、7月26日完了見込み)
3. 脱線した機関車と同形式(EF210)全車両の車軸の検査を優先的に実施し、並行して同種車軸を搭載した機関車の点検を実施する。

※車軸とは、車両の車輪を取り付けるための軸。

以上